

市長記者会見

ワクチン接種について、令和3年今治市成人式について

報道関係者の方々には、本日も大変お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

本日は、「64歳以下の市民の皆さまへのワクチン接種スケジュールの変更」「ワクチン優先予約対象者の拡充」「令和3年今治市成人式の開催時期」この3点についてお伝えさせていただきます。

《64歳以下の市民の皆さまへのワクチン接種スケジュールの変更について》

まず、64歳以下の市民の皆さまへのワクチン接種スケジュールの変更についてでございます。

6月10日の記者会見によりまして、7月中旬に64歳以下の市民の皆さまに対し、接種券を送付させていただくこととお伝えさせていただきました。

その後、広報や議会、そして報道の皆さんにも大変お世話になりましたが、7月12日には64歳以下の皆さまに接種券を発送、19日から基礎疾患がある方や60歳以上の方の先行予約を始め、22日から年代ごとに順次ご予約を受け付け、10月末までに希望されるすべての方の接種を終えることが可能であるとの予定を明らかにさせていただきました。

しかしながら、連日のマスコミ報道をはじめ、7月1日に開催された

中村知事の記者会見においても発言がありましたように、現在、使用しているファイザー社製のワクチンの7月上旬の本市への供給量が、6月まで届いていた量の半分、5割ほどしか供給されないことが判明しました。また、先週末に行われた河野ワクチン担当大臣の記者会見では、7月下旬の自治体への供給量は、希望量の3分の1になるとの発言がありました。当然、8月以降の供給量についても、いまだ示されておりません。また、今後、集団接種会場などで使用を検討しておりましたモデルナ社製のワクチンについても、職域接種の申込受付が停止されるなど、その供給が不透明な状況となっております。

一日も早く市民の皆さまへお届けしたいという思いから、7月12日の接種券発送に向け、今治市医師会や各医療機関と強力な連携のもと、着実に準備調整を進め、本市としましては、後はワクチンが供給されるのを待つのみという状況でございましたが、今後のワクチンの供給が不安定な状況となりましたので、このまま予約を受け付けては大きな混乱を招きかねないと判断し、接種券を年齢別に区切って発送し、届いた方からご予約いただくように変更することといたしました。10月末までには希望されるすべての方に接種いただける予定としておりましたが、不透明となりましたことで、市長として心からお詫び申し上げます。市民の皆さまにはご不安、ご心配をお掛けいたしますが、今治市といたしましても大変苦渋の決断でございます。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

7月12日の第一段階では、基礎疾患がある方など、優先予約の

申込者と60歳以上の方の接種券をお送りさせていただき、7月19日から予約の受付を開始させていただきます。

また、59歳以下の皆さまに関しましては、ワクチンが一定数確保できる見込みがたった段階で、順次、年代ごとに接種券をお送りし、ご予約を取っていただくという手はずにさせていただきます。

なお、愛媛県等を通じて、国に対して窮状を訴え、早期に市民の方の接種を終了できるよう、必要なワクチンの供給をお願いしてまいります。

接種を今か今かとお待ちの市民の皆さまには、大変ご心配をおかけしますが、接種をご希望される方は、必ず受けていただくことが可能です。しばらくお待ちいただきようお願いします。

なお、接種に関するスケジュール等は、決定次第速やかに市のホームページやFMラジオなどでお知らせさせていただきますので、よろしく申し上げます。

なお、東京や大阪の大規模接種会場で接種される方の接種券については、申請いただければ発行できることを、市のホームページを通じてお知らせしているところです。また、各企業や大学等で行われる職域接種を受けるために接種券が必要だとお問い合わせもいただいております。そういった場合につきましても、接種券は随時発行しておりますので、ワクチン接種推進本部までご連絡いただきますようお願いいたします。近日中に市のホームページでも申込みができるよう対応してまいります。

## 《ワクチン優先予約対象者の拡充について》

次に、ワクチン優先予約対象者の拡充についてでございます。

優先的にご予約を行っていただく方につきましては、国が示している基礎疾患のある方、高齢者・障がい者の入所施設従事者の方に加え、保育士や幼稚園教諭の方々を対象とさせていただくことを既にお伝えしているところです。

その後、本市の特性を踏まえ、多方面から検討を重ねた結果、新たに、小中学校の先生方などのほか、バスやタクシーなど地域公共交通を担う乗務員の方及び外航船の乗組員の方を優先予約等の対象に追加させていただくことといたしました。

学校の先生方につきましては、クラスターが発生してしまうと、学校の休業につながってしまい、保護者の皆さまの負担にもなってしまいます。さらに、夏休み中に実施することで、2学期からの授業や行事を安心して行えるという大きな効果も期待できます。

また、市民生活に欠かせない地域の“足”として重要な役割を担っていただいているバス、タクシー事業者の皆さま方は、体調不良の方などの搬送を閉鎖的な空間の中で行わなければなりません。こうした閉鎖的な空間での高い感染リスクのほか、感染が広がってしまえば、通勤や通学などへの影響や移動手段の無い高齢者の方々への多大な影響も懸念されます。

以上のようなことから、今治市としてワクチン接種の優先予約対象者を拡大させていただきたいと思っております。

なお、現在行われてております65歳以上の高齢者の方への接種につきましては、7月5日現在、44,348人、80.8%の方が1回目の接種を終えられ、うち19,382人、35.3%の方は2回目も終了されるなど、順調に進んでおります。

しかしながら、どうしても接種日の変更や体調不良などで急なキャンセル等で空きが出てきます。そういった貴重なワクチンを廃棄してしまわないよう、これらのワクチンについては、個別の医療機関では基礎疾患がある方などと日程の調整ができた場合に、先行して接種しております。今後は私自身も、ワクチンの空きが出た場合に加え、基礎疾患がある方との調整がつかない場合は、ワクチンを無駄にしないためにも、これらを活用して接種を受けさせていただきたいと考えております。

今後も、今治市医師会の皆さまとも協議を進め、効率的かつ迅速なワクチン接種に努めてまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

### 《令和3年今治市成人式について》

次に、令和3年の成人式についてでございます。

市内におきまして感染拡大の傾向が顕著に見られたため、5月から延期としておりました令和3年の成人式を、12月26日(日)、28日(火)、29日(水)の3日間、市内9会場で開催することに決定しました

日程につきましては、当初、10月あるいは11月で調整を進めてお

りましたが、“新成人が真ん中”の視点で、感染状況やワクチン接種の進捗状況のほか、新成人の皆さまが集まりやすい時期も考慮し、関連する団体や多くの皆さまとも協議・検討を重ね決定させていただきました。

12月26日に予定しております旧今治市・関前地域の成人式につきましては、午前と午後の2部制で開催することとし、大変残念でございますが、各会場とも式典後のチャットパーティを中止させていただくなど、感染防止対策に万全を期したうえで実施いたします。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況等により、決定した日程で開催できない場合、再延期は行わず、中止とさせていただきます。

新成人の皆さまをはじめ、ご家族、そして関係者の皆さまには、再度のご準備をいただくこととなり、大変ご迷惑をおかけすることになりますが、これからの地域や社会の未来を担う新成人の皆さまを衷心から応援する気持ちを込め、コロナ禍ではありますが、一生に一度、心に残る成人式ができればと考えております。

そして、何よりも新成人の皆さまが成長された姿で再会し、お互いにお祝いをしあえる、そういったことを心より願っております。

また、令和4年の成人式につきましては、例年どおり、1月に実施予定でございます。詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせさせていただきます。

最後になります。本市をはじめ、愛媛県下の感染状況も少し落ち着きを取り戻し、市民の皆さまの生活様も徐々にではありますが戻りつつある、このように感じております。

今回、59歳以下の皆さまへの接種スケジュールを変更せざるを得ないことは、誠に残念ではありますが、今治市医師会をはじめ、関係機関の皆さまの懸命なご尽力により、高齢者の方々へのワクチン接種が順調に進み、優先予約対象者の拡充が示されたこと、人生の節目であり、私としても何とかやってあげたいとの思いで延期とさせていただいておりました令和3年の今治市成人式を実施できる目途が立ったこと、これらを今治市の明るい希望の光の一つとして、今後も、市民の皆さまが、一日も早く安心して暮らしが取り戻せるよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、何卒ご理解・ご協力・ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、私からのあいさつとお伝えとさせていただきます。